

会員投稿

定年後10年を願みて

太田市 松川 實

思えば群馬に住みついてからもう30数年、定年後でも10数年が過ぎ、我が家の庭木(もち、もっこくなど)も「木(ボク)」までに育ちました。古希を迎えて、昨今はすっかり当地にも馴染み、ここを拠点としてあちこちに旅行したり、「OB会」や「同級会」等に出席して昔の仲間と盃を酌み交わして、歓談することを何よりの楽しみとしております。

さてこの地に居を定めることになったのは、家電品の専門工場建設という会社方針に従って、それこそ十把一からげで、昭和34年に尾島工場に着任したことが始まりで、創業時の工場は田畑の中に立地し、構内の建物はヒマラヤ杉に囲まれ、従業員の平均年齢は18歳前半、元氣澆刺として明るく若さ溢れるものがありました。

私は菱電機器から馬電を通じて、昭和52年菱電不動産に出向するまで18年間、殆ど営業部門で過ごしたことになりますが、今ではその頃の楽しかったことばかりが無性に懐かしく思い出されます。

その中でも「旅」を楽しむことについては殊のほか関心が深く、創業時にバスを連ねて各地を訪れた団体旅行も、数年後には従業員の増加に伴い職場単位で行うように変わっていきました。

営業課でも親睦会費を利用して毎年(春か秋に)一泊旅行に出かけたものでした。千葉の幕張海岸(潮干狩り)、伊豆大島巡り、仙台松島鳴子温泉、甲府昇仙峡(ぶどう狩り)等々へ旅行して英気を養うとともに相互の親睦を深めたものでした。

仙台旅行の時は転任者(男子)や退職者(女子)の特別参加もあり、甲府の宿では「武田節」を習ったりして、夜の宴会も大いに盛り上がっていったことを憶えています。またこれ以外にも課内で気心の合った男女の有志十数名で、尾瀬へ一泊の予定でハイキングに行ったことがありますが、数時間の強行軍にも拘らず弱音をはいたり「あご」を出す者もなく、特に女性のたくましさには感心させられました。昼食は握り飯をほおぼりながら歓談しましたが、その後で食べた雪どけの冷たい水に冷やした「そうめん」の味は格別で、今でも忘れられないものとなりました。

こうしたチームワークの良さが後に引き継がれ、昭和59年には馬電設立25周年を記念して、初期の営業課員(現役OB)による第一回の懇親会が開催されました。その時に「営業部OB会」が結成され、数年置きに開催される懇親会も来年は第四回目を迎えることとなりました。

これも現役幹事さんのお世話のお蔭によるもので、毎回20数名(男女半々)の出席者を得て、良き時代のことを偲んで懐旧談に花を咲かせています。

第一回の会合(59年11月)の時には、前日、工場に集合して、その夜に赤城山荘で懇親会を開きましたが、20数年ぶりでの再会する人が多くてすぐには名前が浮かばない場面もありましたが、昔の面影はどことなく残っているもので、お互いに名札と顔を見比べて、手を取り合って久しぶりの対面を喜んだものでした。

出席した女性(34年~39年入社)は殆ど中・高校生のママさんで、わりあい気

楽に出席できる状態のようでした。

第二回の会合（平成4年8月）は、工場見学終了後伊香保温泉（福一旅館）で、第三回（6年8月）は四万温泉（ゆずり葉荘）で開催しましたが、現在は第四回を来年開催されるよう心待ちにしている次第です。

こうした会合が持てるのは、現役会員の幹事さんが名簿の整備、案内状の発送、会費の徴収と精算等の世話をして下さる賜物で、いつも素晴らしい会合となっています。皆さんにも現役の適任者をお願いして、それぞれの「OB会」を結成されるようお勧めする次第です。

名電でも、職場単位の「OB会」は数多く存在しているようで、私も名電の営業関係のOB会（年一回）と厚生関係のOB会（数年置き）には、都合のつく限り出席して楽しんでいきます。

最後に私事で恐縮ですが、拙宅の愚息ども（三人）は勤務先の関係で、それぞれ東京・鎌倉・大阪と別居していますが、年に数回は相互に往来して互いの息災を喜んでおります。

最近では、孫と電話や手紙で交信し合うことが生活の一部となって、その成長が生きがいのひとつとなっています。

この孫（中二）が四年生の時に、某生保の「夏休み作文コンクール」で「金賞」に入賞したと喜んで便りを寄せてきたことがありましたので、その作文を紹介させていただいて、ペンを置くことといたします。

「ほくめだからもの、わたしのだからもの。」

夏休み作文コンクール応募用紙

成	ま	め	と	木	ム	い	街	だ	ほ
念	し	り	こ	ば	シ	ま	や	自	く
ぞ	た	り	ろ	の	の	す	い	然	の
す	と	倒	が	大	と	中	ご	い	家
	え	さ	道	の	れ	ど	か	つ	の
	れ	れ	路	生	る	も	だ	ば	周
	か	て	建	物	グ	モ	カ	く	リ
	と	し	設	の	ビ	カ	ク	い	に
	て	ま	の	し	キ	ウ	サ	は	は
	も	い	た	た	の	ト	ん	ま	ま



松川 忠太
 科学者
 伊香保温泉 伊香保温泉 伊香保温泉 伊香保温泉

事務局から 紙面のスペースから、先月のカラオケ愛好会（過去最高の22名参加！）およびグランドゴルフ愛好会（9月月例会の優勝は茂木 忠さん、唯一のホールインワンは伊沢 昭一郎さん）の詳しい結果が載せられずすみません。（下山）

編集後記

10月号の発行が遅れて申し訳けありません。
 「会員どうしの情報交換をより密接に」のご要望に応えるべく発行した8月・9月号に引き続きお届けした今月号はいかがでしょうか。
 素人編集委員でなかなかご期待に添えるような会報になりませんが、皆様のご意見と投稿により実のある楽しい「菱の実会だより」なるよう努力します。ご声援を！
 （祖父江 常雄）